

人生の最終段階における医療とケアの 話し合いのプロセス

十分な
情報提供

本人の意思が
確認できる

本人の意思が
確認できない

い、本人が意思決定を行います
本人と医療従事者と十分に話し合

家族が本人の意思
を推定できる

家族が本人の意思を
推定できない
または家族がいない

本人の希望を推定し、最善の
治療方針をとります

医療・ケアチームが（家族と）
相談しながら、本人にとって
最善の治療方針を判断します



人生の最終段階における医療とケアの方針決定

安芸市地域包括支援センター「ひまわり」の ご案内

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが、
いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けて
いけるように、地域の様々な職種の方々と連携して在
宅医療介護の支援を行っています。



介護のことで困って
いること、悩んでい
ることなどがありまし
たら、まずはご相談く
ださい。



安芸市役所 健康介護課
地域包括支援センター ひまわり
電話：0887-32-0555
FAX：0887-35-1555
メール：kaigo@city.aki.lg.jp
相談受付時間：平日8:30～17:15
（土、日祝祭日、年末年始を除く）

R6年11月更新(H30年2月作成)

簡易版

私のリビングウィル

～最期まで自分らしく生きるために～



「リビングウィル（生前の意思）」

人生の最終段階（回復の見込みがなく、やがて死を迎える段階）における医療を選ぶとき、医師などからどんな治療の選択肢があり、それによりどのようなことが予測されるかなどの説明を受け、それをもとに本人と医療従事者が話し合いを行って決定することが基本です。ただし、本人の意思が確認できない場合は、家族や医療従事者が最善の治療方針を決めていくことになります。だからこそ、医療について事前に考えておき、希望や思いをリビングウィル（生前の意思）として伝えておくことが大切になります。

安芸市

簡易版 リビングウィル(生前の意思)

もしも、人生の最終段階（回復の見込みがなく、やがて死を迎える段階）が訪れた時、現在のご自身の考えに最も近いものにチェック☑をしてください。（ご希望はいつでも修正できます）

1. 延命について

- ☐ 積極的な延命を希望する
（最期まで、医療のできる限りの延命治療をして欲しい）
- ☐ なるべく自然な看取りを希望する
- ☐ 分からない

2. 終末期をどこで迎えたいですか

- ☐ 自宅
- ☐ 病院
- ☐ 施設
- ☐ まだわからない

3. あなたが希望する医療について判断できなくなったとき、医師が相談すべき人について

	氏名	続柄	連絡先
1			
2			



4. 左記以外の希望など自由にご記入ください。



作成日： 年 月 日

本人署名： _____

ご記入されるにあたっての注意について

- ご本人の直近のご意思を確認いたします。分からないことや決められないことは記入しなくても構いません。
- 何回でも書き直すことができますからお考えが変化した時または自身の誕生日等、定期的に更新することをお勧めします。
- 作成するときは、ご家族や親しい人、医師等と相談してもいいですし、リビングウィルについてご家族や医師等と共有しておくことが重要です。
- リビングウィルは法的拘束力を伴うものではありません。



【用語の説明】

心肺蘇生

（心臓や呼吸がとまったときに、一時的に心臓の動きを再開させます）
胸を上から強く圧迫して心臓を動かします（心臓マッサージ）。呼吸がとまったときは、マスクを使って肺に空気を送り込みます。



気管挿管・人工呼吸器

呼吸が弱いときに、口や鼻から気管にチューブを入れて、人工呼吸器で肺に酸素を送り込みます。その後回復しない場合、のどに穴をあけて、気管に直接人工呼吸器をつなぎます。（気管切開）



胃ろう・経鼻胃管

（飲み込む力が衰えたときの栄養補給方法です）
胃ろうは、お腹に穴をあけて胃までチューブを通し、流動食などを注入する方法です。経鼻胃管は、鼻から胃（または腸）までチューブを通し、流動食などを注入する方法です。



中心静脈カテーテル

（点滴が長期間必要な場合の栄養補給方法です）
首などの心臓に近い太い血管に管（カテーテル）を植え込み、水分や栄養剤などを注入します。

